

平成28年度水道事業決算状況

平成28年度の決算状況は、総収益が6億7,015万円で対前年度比1.7%の増、総費用は6億5,069万円で対前年度比3.1%の減となり、当年度は1,946万円の純利益となりました。

◇収益的収支（水道水を皆さんのもとにお届けするための費用）

（単位：万円）

収 益				費 用			
区 分	28年度	27年度	比 較	区 分	28年度	27年度	比 較
1 営業収益	5億2,875	5億3,980	▲ 1,105	1 営業費用	5億3,793	5億5,101	▲ 1,308
①給水収益	5億1,088	5億2,246	▲ 1,158	①一般管理費（注1）	2億2,729	2億3,983	▲ 1,254
②その他	1,787	1,734	53	②減価償却費	3億 479	3億 637	▲ 158
2 営業外収益	1億4,140	1億1,904	2,236	③資産減耗費	585	481	104
①受取利息及び配当金	1	6	▲ 5	2 営業外費用	1億1,226	1億1,973	▲ 747
②他会計補助金	7,288	4,988	2,300	①支払利息	1億1,146	1億1,839	▲ 693
③長期前受金戻入	6,837	6,822	15	②その他	80	134	▲ 54
④その他	14	88	▲ 74	3 特別損失	50	51	▲ 1
合 計	6億7,015	6億5,884	1,131	合 計	6億5,069	6億7,125	▲ 2,056
				当年度純利益	1,946	▲ 1,241	3,187

注1：一般管理費には施設の電力費や修繕費用、人件費などが含まれています。

◇資本的収支（水道施設を造るための費用）

（単位：万円）

収 入				支 出			
区 分	28年度	27年度	比 較	区 分	28年度	27年度	比 較
1 出資金	2,384	1,882	502	1 建設改良費	5,541	7,074	▲ 1,533
2 工事負担金	124	0	皆増	2 企業債償還金	3億 705	2億8,094	2,611
3 企業債	9,840	4,000	5,840				
合 計	1億2,348	5,882	6,466	合 計	3億6,246	3億5,168	1,078

資本的支出額が収入額を上回っている分2億3,898万円は、前年度からの繰越金と本年度の費用のうち現金支出が伴わないもの（減価償却費など）で補ってしております。

※「資本的支出」は、支出の効果が次期以降に及び将来の収益に対応するものになります。具体的には、水道本管の布設などの建設工事等が資本的支出であり、公営企業会計では、これに企業債償還元金等を加えたものとなります。また、これら建設工事等に充当される国からの補助金、工事負担金、企業債（町の会計でいう「町債」）等が「資本的収入」となります。

貸借対照表（平成29年3月31日現在）

（単位：万円）

資産の部		負債の部	
固定資産	79億5,705	固定負債	49億1,412
有形固定資産	79億3,355	企業債（注4）	48億4,212
土地	8,097	引当金（注5）	7,200
償却資産（注2）	120億3,739	流動負債	3億2,470
減価償却累計額	▲41億8,481	企業債（注4）	3億 706
無形固定資産	2,350	未払金等	1,243
流動資産	3億 425	引当金（注5）	521
現金・預金	2億4,835	繰延収益	12億9,839
未収金等（注3）	5,590	負債合計	65億3,721
		資本の部	
		資本金	17億2,016
		剰余金	393
		資本剰余金	276
		利益剰余金	117
		減債積立金	10
		当年度未処分利益剰余金	107
		資本合計	17億2,409
資 産 合 計	82億6,130	負 債・資 本 合 計	82億6,130

注2：「償却資産」は、「建物」・「構築物」・「機械及び装置」等、資産の取得価額の総額です。
 注3：「未収金」には、4月に集金することとなる3月分の料金等が含まれています。
 注4：「企業債」（町の会計でいう「町債」）の残高は、1年以内に償還するものは流動負債、それ以外のものは固定負債へと分かれています。
 注5：「引当金」も1年以内に支出するもの（賞与引当金）は流動負債、それ以外のもの（修繕引当金）は固定負債へと分かれています。

平成28年度末の借入金残高は、51億4,918万円で、給水人口一人あたりにすると、およそ27万1千円になります。

水道料金は納期までにお支払いいただきますようお願いいたします。

